

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年12月26日

派遣決定番号

報告回次

3日目

### 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	たつの市	代表者名	山本 実
担当者部署	健康福祉部高年福祉課	連絡先電話番号	0791-64-3152
担当者役職	主幹	担当者氏名	八木 晴紀
		連絡先E-mail	
住所	679-4192 兵庫県たつの市龍野町富永1005番地1		

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 亮
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	本市が進めようとしている地域住民に向けた地域住民によるデジタル化を推進できる人材 (ご近所デジタルマイスター) の発掘・育成を行う講座プログラムの中で、派遣アドバイザーに講演いただく内容 (第3講座: デジタルに不慣れな方への伝え方) について講演いただき、シニア世代の特徴や伝達手段やテクニックなどをご教示いただき、また、第4講座、第5講座の内容についても方向性を示していただき、今後の取組がより具体的に効果的な内容になったと感じられた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年10月7日	講演(実地)	有	令和4年9月30日	300
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和4年12月22日	講演 (実地)	9時30分	11時00分	
				活動時間 (分)	90
3-2. 派遣場所	会場名	マクドナルド たつの店	最寄駅	本竜野駅	
	所在地	兵庫県たつの市龍野町富永791-6	最寄駅からの交通手段	送迎	

#### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	市職員、NPO法人職員、市民	14 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・ご近所デジタルマイスターを育成するに当たり、どのように人材を発掘していくか。 ・ご近所デジタルマイスターを養成するための受講プログラムの作成 ・ご近所デジタルマイスター認定後の実践の場づくり ・デジタルデバイト解消に向け、デジタルに係る地域課題などの掘り起こしや現状把握	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	ご近所デジタルマイスターを養成する受講プログラムを作成し、受講者を「ご近所デジタルマイスター」として認定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	ご近所デジタルマイスター養成講座「デジタルに不慣れな者への伝え方」 ①スマホの基本的な知識 ・通信キャリアの違い ・iPhoneとAndroidの違い ②スマホの操作が分からない ・アプリやサービスはどんどん進化する	
支援を受け改善又は解決された内容	・ご近所デジタルマイスターを養成する受講プログラムが構築できた。 第1講座: デジタル利用の基礎知識 (実地)	

(具体的にご記入下さい)	第1講座：デジタル使用の基礎知識（実施済） 第2講座：シニア世代の生活特性（実施済） 第3講座：デジタルに不慣れな方への伝え方（派遣アドバイザー担当） 第4講座：自身が地域活動でできること 第5講座：受講生主催スマホ講座の開催と修了式	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご近所デジタルマイスター認定者の心得や活動ルール決め</li> <li>・受講プログラムの運営主体と運営方法</li> <li>・デジタルに係る地域課題などの掘り起こしや現状把握</li> <li>・デジタルに係るシニア世代が求めるものの把握</li> </ul>	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 すべての参加者が講座の中で意見を出し合い、デジタルマイスター養成講座をアドバイザーと一緒に作りあげていく内容であり、参加者の意見を最終的に分析し、講座内容へ反映するため、特にアンケートは行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	地域の健康体操サークルや高齢者サロン、店舗、企業などの身近な場で、ご近所デジタルマイスターに、誰もが気軽にデジタル化に関する助言を得られる環境づくりを進め、高齢者がデジタルを使うことによる生活の質の向上・広がりにつなげるとともに、デジタルによる新たな交流の場の創出を行	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
 なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



